別記様式第１－１号

小型いかつり漁業許可（起業認可）申請書

令和　　年　　月　　日

長崎県知事　○○○○　様

住　所

氏　名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

　下記により小型いかつり漁業の許可（起業の認可）を受けたいので、申請します。

記

１　漁業種類　　　　　　　　　小型いかつり漁業

２　操業区域　　　　　　　　　長崎県地先海面

３　漁獲物の種類　　　　　　　いか

４　漁業時期　　　　　　　　　１月1日から１２月３１日

５　漁業根拠地

６　漁具の種類、規模及び数

７　使用する船舶

　（１）船　　名

　（２）漁船登録番号

　（３）総トン数

　（４）推進機関の種類及び馬力数

８　火光を利用するものにあっては、電源の種類及び出力、集魚灯の数及び光力

９　潜水器を利用するものにあっては、潜水器の種類、型式及び送気装置

手数料納付方法（該当する□にチェックを入れ、電子申請の場合には整理番号を記入のこと）

* 電子申請　〔整理番号：　　　　　　　　　　〕
* 端末決済　〔手数料納付済申出書に貼付　→　□ 利用明細書〕
* 納付書　　〔手数料納付済申出書に貼付　→　□ 納付済証　□ 照合票〕

別記様式第２号

申請理由書

令和　　年　　月　　日

長崎県知事　○○○○　様

申請者　住　所

氏　名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

別記様式第３号

事　業　計　画　書

１　住所及び氏名又は名称　　住　　　　所

　　　 氏名又は名称

２　漁労設備内容及び乗組員

　　自動いか釣り機の設置台数　　　　　　　　　台

漁獲物の積載能力（いかに限る） 　 トン

　　乗組員数　　　　　　　　　　　　　　　　　人

３　操業の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 期　　　間 | 操　業　海　域 |
| 月～　　　　月 |  |
| 月～　　　　月 |  |
| 月～　　　　月 |  |

４　資金計画

　（１）資金調達

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 科　目 | 金　額 | 備　　　考 |
| (1)出資金  　　現　金  　　現　物 | 円  円 | 現物名記入のこと |
| (2)借入金  　　漁　協  　　銀　行 | 円  円 | ○　○　資　金  　○　○　銀　行 |
| (3)その他 | 円 | 具体的に記入のこと |
| 計 | 円 |  |

　（２）資金運用

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 科　目 | 金　額 | 備　　　考 |
| (1)固定設備資金  　　船　舶  　　漁業設備  (2)材料購入資金  　　漁具資材費  　　消耗資材費  (3)運転資金  (4)そ　の　他 | 円  円  円  円  円  円 |  |
| 計 | 円 |  |

　（３）収支計画

　　イ　収　入

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 月　別 | 水揚金額（円） | 備　　　考 |
| １月 |  |  |
| ２月 |  |  |
| ３月 |  |  |
| ４月 |  |  |
| ５月 |  |  |
| ６月 |  |  |
| ７月 |  |  |
| ８月 |  |  |
| ９月 |  |  |
| １０月 |  |  |
| １１月 |  |  |
| １２月 |  |  |
| 計 |  |  |

ロ　支　出（所用経費）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 科　　目 | 金　　額（円） | 備　　　　考 |
| 人　件　費 |  |  |
| 船舶・機械等購入費 |  |  |
| 船舶・漁具等修繕費 |  |  |
| 消 耗 品 費 |  |  |
| 手　数　料 |  |  |
| 燃　油　費 |  |  |
| 減価償却費 |  |  |
| 雑　　　費 |  |  |
| 計 |  |  |

別記様式第４号

集魚灯設備状況報告書

　長 崎 県 知 事　　様

住　　　　所

氏名又は名称

　下記のとおり集魚灯設備の装着状況を報告します。

記

１．船　　　　名

２．漁船登録番号

３．総トン数

４．発電機の種類及び総容量　　　　　　　　　　　　　　　　　　ｋｗ

５．集魚灯設備状況（LED灯を除く）

○LED灯を設備している場合は、“６．”にその状況を記載することとし、集魚灯設備数及び消費電力の合計を“７．”に記載すること。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 最　　大  消費電力 | 白熱灯 | ハロゲン灯 | 放電灯 |  | 合　計 | |
| １ kw | 個 | 個 | 個 | 個 | 個 | kw |
| ２ kw | 個 | 個 | 個 | 個 | 個 | kw |
| ３ kw | 個 | 個 | 個 | 個 | 個 | kw |
| kw | 個 | 個 | 個 | 個 | 個 | kw |
| kw | 個 | 個 | 個 | 個 | 個 | kw |
| 合　計 | 個 | 個 | 個 | 個 | (A)  個 | (A)  kw |

６．LED灯設備状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 最　　大  消費電力 | LED灯  （パネル） | 小　計  (※個数換算後) | | メーカー | 消費電力  表示箇所 |
| kw | 枚 | 個 | kw |  |  |
| kw | 枚 | 個 | kw |  |  |
| kw | 枚 | 個 | kw |  |  |
| 小　計 | 枚 | (B)  個 | (B)  kw |  |  |

※LED灯を使用する場合は、設備するLED灯の最大消費電力の総和(kw)を３で除し、得られた数字の小数点未満を切り上げた数字を電球数又はソケット数として換算し、他の電球数又はソケット数との総和を最高限度とする。

７．集魚灯設備数及び消費電力の合計（(A)＋(B)）

　　　　　個　　　　　　kw

【記入例】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ６．LED灯設備状況   |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | 最　　大  消費電力 | LED灯  （パネル） | 小　計  (※個数換算後) | | メーカー | 消費電力  表示箇所 | | 0.18 kw | 52 枚 | 4 個 | 9.36 kw | T社 | LED灯パネル裏面 | | kw | 枚 | 個 | kw |  |  | | kw | 枚 | 個 | kw |  |  | | 小　計 | 52 枚 | (B)  4 個 | (B)  9.36 kw |  |  |   ※LED灯を使用する場合は、設備するLED灯の最大消費電力の総和(kw)を３で除し、得られた数字の小数点未満を切り上げた数字を電球数又はソケット数として換算し、他の電球数又はソケット数との総和を最高限度とする。   |  | | --- | | 〈個数換算の解説〉  最大消費電力の総和(kw)　9.36 kw ÷ 3(kw(1個あたりの最高限度)) ＝ 3.12  小数点以下１位切り上げ　　**４個**となる。 | |  | |

別記様式第５号

安定器設備状況報告書

　　年　　月　　日

　長崎県知事　　　　　様

住　　　　所

氏名又は名称

　　下記のとおり安定器設備状況を報告します。

記

　１．船　　　　名

　２．漁船登録番号

　３．総トン数

　４．安定器設備状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | メーカー | 型　　式（　Kw） | 方 式 | 台 数 |  |
|  | （ Kw ） | 単式・併用式 |  |
|  | （ Kw ） | 単式・併用式 |  |
|  | （ Kw ） | 単式・併用式 |  |
|  |  | 合計 台数 |  |

**※併用型安定器を３Kwを超える安定器として使用できないように改造している**

**場合は、別記様式第５号の２による証明書を添付すること。**

別記様式第５号の２

安定器設備改造証明書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　年　　月　　日

長崎県知事　　 　　様

○○漁業協同組合長　 　印

　　下記の申請者が使用する船舶に搭載している集魚灯用安定器については、

　３Kwを超える安定器として使用できないように改造を行っていることを

　証明します。

記

　　１　申請者氏名

　　２　漁船登録番号及び船名

別記様式第６号

漁業許可等の適格性に関する申立書

令和　　年　　月　　日

長崎県知事　　○○○○　様

申請者　住所

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

当該漁業許可等の申請に係る漁業許可等の適格性については、長崎県漁業調整規則第10条第１項第１号から第４号のいずれにも該当しない者であることを以下のとおり申し立てます。

なお、この申立書の記載内容に虚偽があった場合は、「漁業法第58条で読替えて準用する第41条第１項第１号及び第51条第１項に基づく処分の基準」第２の第１項第６号に規定する「漁業の許可又は起業の認可の申請に関し虚偽の申請をしたとき」に該当することを承知しています。

１．暴力団員等に関する事項（該当する場合は□にチェックを入れること）

　□　申請者は下記（１）から（４）までのいずれにも該当せず、かつ当申立が虚偽であり、当内容に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切ありません。

（１）暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第６号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）

（２）申請者が法人の場合にあっては、その役員又は漁業法施行令（昭和25年政令第30号）で定める使用人（操業又は漁労を指揮監督するもの。以下「使用人」という。）の中に暴力団員等に該当する者があるもの

（３）暴力団員等によってその事業活動が支配されている者

（４）申請者が法人の場合にあっては、その役員又は使用人の中に暴力団員等によってその事業活動が支配されている者に該当する者があるもの

２．漁業に関する法令の違反に係る累積点数に関する事項

（１）累積点数

　　　　　　　　　点

（２）点数に係る違反経歴

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 違反年月日 | 違反法令名  及び条項 | 司法処分 | | 行政処分(停泊命令等) | | 点数 |
| 確定日 | 処分の内容 | 命令日 | 処分の内容 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 合　計 | － |  | 件 |  | 件 | 点 |

　　※　申請日の前日から起算して過去５箇年において、漁業に関する法令違反による司法処分又は行政処分を受けた事実があれば、必ず記載すること。

３．労働に関する法令の違反に係る累積点数に関する事項

（１）累積点数

　　　　　　　　　点

（２）点数に係る違反経歴

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 違反年月日 | 違反法令名  及び条項 | 司法処分 | | 点数 |
| 確定日 | 処分の内容 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合　計 | － |  | 件 | 点 |

　　※　申請日の前日から起算して過去５箇年において、労働に関する法令違反による司法処分又は行政処分を受けた事実があれば、必ず記載すること。

４．適格性を有しない者による経営の支配等に関する事項

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経営参加者等の氏名・ﾌﾘｶﾞﾅ | 住　　所 | 生年月日 | 適格性基準該当の有無 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※　「経営参加者等の氏名」欄には、共同経営の場合は共同経営者全員の氏名・フリガナ・生年月日、法人の場合は当該法人役員及び使用人全員の氏名・フリガナ・生年月日を、「住所」欄には各経営参加者等の住所を、及び「適格性基準該当の有無」欄には「漁業法第58条で読替えて準用する第41条第１項第１号及び第51条第１項に基づく処分の基準」第２の第１項及び第３の第１項に定める適格性の基準に該当する又は該当しない旨を記載すること。